

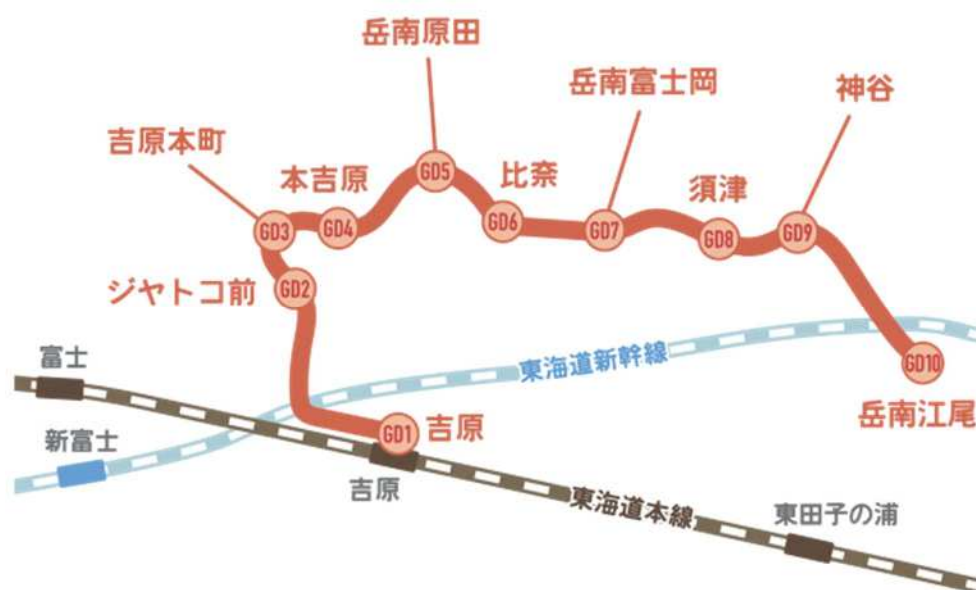
岳南電車への公的支援の効果検証について

1 岳南電車（岳南鉄道線）の概要

岳南電車は、長さ 9.2 キロメートル、10 駅の全ての駅から富士山を望むことができます。

昭和の風情が残る駅舎や昔ながらの電鈴の踏切の警報器など、車窓からの風景がゆっくりと流れていきます。

また、夜には、工場夜景とのコントラストが昼間とは違った表情を見せることから、（一社）夜景観光コンベンション・ビューローが制定した「日本夜景遺産」にも認定され、全国から鉄道ファンが集まる人気の路線となっています。



【岳南鉄道線の路線図】

2 経緯

本市では、地方鉄道「岳南鉄道線」を運行する岳南電車に対し、平成 16 年度から公的支援を実施しています。

令和 5 年度～9 年度（第 4 クール）についても、「岳南電車は市民の暮らしの足として不可欠な交通手段である」ことから、公的支援を継続しています。

3 公的支援の継続にあたっての条件

公的支援の継続にあたっての条件は以下の 3 つです。

- (1) これまで以上の自助努力を行い、利用促進策による増収を図ること。
- (2) 市民、事業者、岳南電車、行政のオール富士市で岳南電車の活性化に向けた取組を継続すること。
- (3) 岳南電車は、鉄道事業の「経営改善」や「地域共生型の交通サービス」の提供に向けた行動計画を策定し、確実に履行すること。

4 補助金額について

各年度の補助金額は、岳南電車の財政計画に基づき、鉄道事業収支欠損見込額から自助努力分としての9%を除いた91%とし、実績によって欠損額が計画より下回る場合は、年度ごと精算することになっています。

【補助スキーム】

営業費用		
営業収益	欠損額	
	補助金額	自助努力
	91%	9%

【補助金額】※H16～H22：1,000万円、H23：2,000万円、H24～H26：6,500万円、H27～R4：6,200万円

第4クール						
年度	R5(実績)	R6(実績)	R7	R8	R9	合計
補助金額(千円)	77,486	83,000	72,454	67,455	77,991	378,386

<実績>

補助金額	83,000	欠損額(当初計画)	91,210千円
差引額	±0	欠損額(実績)	108,033千円

※当初の想定より、車両及び電路の維持補修に要する費用が増加したため。

※R7～R9については、令和6年度に岳南電車が見直した財政計画に基づき算出した補助金額に変更した。

5 市の取組について

市は、公的支援の継続にあたり、次の3つの取組を行うことになっています。

取組1 「岳南電車行動計画」の履行確認におけるモニタリング制度の導入

➡行動計画の進捗状況の確認(岳南電車・市)を行い、確実な計画履行を目指す

取組2 公的支援の効果検証の実施

➡モニタリング結果を富士市公共交通協議会に報告し、協議結果を公表する

取組3 庁内横断的な岳南電車への支援

➡庁内横断的に岳南電車を支援する体制作りを推進する(岳南電車庁内連携支援会議の設置)

【岳南電車庁内連携支援会議】

都市整備部 都市計画課	総務部 シティプロモーション課	福祉部 福祉総務課
市民部 市民安全課	産業交流部 商業労政課	産業交流部 交流観光課
教育委員会 学校教育課	教育委員会 文化財課	教育委員会 富士市立高等学校

取組1については、令和7年4月28日に開催した岳南電車庁内連携支援会議において、令和6年度の行動計画の進捗状況や個別指標の実績値等を確認し、着実に計画が履行されていることを共有しました。

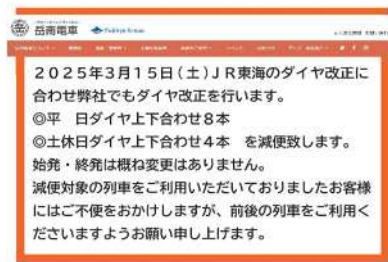
令和6年度 鉄道事業実施報告書

事業種別	鉄道事業			
事業目的	市民の足としての利用促進施策の継続（目標1）			
取組種別	日常の利用拡大に向けた利用促進策			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
ダイヤの改善	JRダイヤ改正に合わせ、利用者アンケート結果を基にダイヤ改善を実施した。	0	0	○
個別指標【実績】	1) お客様アンケートの実施 1回/1年【WEBアンケート1回/年】 2) ダイヤ改正検討 1回/年【1回/年（3/15実施）】 3) 増発対応 2回/年【1回/年（吉原祇園祭）、毘沙門天大祭は全日程平日開催のため車掌を乗務させた】			
定期利用者の拡大	パーク&ライド駐車場の利用促進継続やポケット時刻表を車内や沿線に配布した。スマホ定期券の販売拡大により定期利用者は増加した。	575	47,112	○
個別指標【実績】	1) 目標定期利用者数達成 350,760人【356,580人】 2) ポケット時刻表配布 1回/年【1回/年（3月ダイヤ改正時配布）】 3) スマホ定期「チケパス」取扱額 9,600千円【11,240千円】			
定期外利用者の拡大	高齢者などに向け、利便性向上施策の実施、利用促進策を拡大した。夜景電車やビール電車などのイベント列車を運行し定期外利用者が増加した。	172	85,154	○
個別指標【実績】	1) 目標定期外利用者数達成 371,050人【384,697人】 2) 富士市内共通回数券の利用受入 120千円/年【17千円/年】 3) 免許返納者用共通回数券の利用受入 150千円/年【388千円/年】 4) 駅別時刻表配布 1回/年【1回/年】 5) イベント電車等催行・開催告知 12回/年【夜景電車18回、富士の宵5回、ビール電車（当社主催）6回、JAZZ電車1回催行/いずれも年】			
将来の利用者・支援者の育成	こども向け鉄道体験イベント開催（職場見学・利用体験）、ツアー組込を企画した。駅舎での沿線学校の作品展示や奉仕活動に活用・周知した。また富士市立高校生徒のサマーインターシップ2名を受け入れた。	26	0	○
個別指標【実績】	1) 乗り方教室、見学会等実施 4回/年【12回/年】 2) 絵画・写真コンテスト等実施 1回/年【高校生ヘッドマークコンテスト1回/年】			

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲利用者アンケート



▲ダイヤ改正告知



▲時刻表配布物



▲吉原祇園祭多客対応



▲名月電車



▲名月電車車内



▲ビール電車



▲乗り方教室 | 須津中学校



▲高校生オリジナルヘッドマーク
デザインコンテスト

事業種別	鉄道事業								
事業目的	市民の足としての利用促進施策の継続（目標１）								
取組種別	利用促進のための環境整備								
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価					
車両、トイレ、駐輪場などの美化と整備	車両、トイレの美化や駐輪場の整備を行い、お客様の利用促進のための環境整備への取り組みを推進した。	2,250	0	○					
個別指標【実績】	1) 専門業者に委託した車両内外の徹底清掃 1編成／年 【6月 8000形車両重要部検査に合わせて実施】 2) 駅施設（トイレ、駐輪場）改善計画に則り1年に1駅 【岳南富士岡駅駅舎屋根補修、本町駅・須津駅トイレ修繕】								
お客様のご意見集約の強化	お客様の気付いた点や要望などを受け付け、より利用し易い環境整備を行った。	0	0	○					
個別指標【実績】	1) お客様相談ご意見窓口の継続・改善 1回／月全社会議で検証 【全従業員に「気づきシート」を記入・提出させ、お客様の声を収集、毎月の現場長会議で報告、対応を検討した。】 2) お客様アンケートの実施 1回／年【3月実施】								
CSの向上	外部講師による教育や、定期的なCS向上運動を実施した。	39	0	○					
個別指標【実績】	1) 富士急グループCS教育への参加 1回／年 【新入社員を富士急行本社合同研修に参加させた 3回／年】 2) サービスクオリティの確認・改善 1回／月全社会議で検証 【現場長会議で検証 1回／月】								
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞									
 ▲8000形車体清掃  ▲電車内床ワックスがけ  ▲岳南富士岡駅舎屋根  ▲本町駅トイレ扉 <tr><td colspan="5">  ▲現場長会議  ▲富士急グループ合同研修  ▲同左 </td></tr>					 ▲現場長会議  ▲富士急グループ合同研修  ▲同左				
 ▲現場長会議  ▲富士急グループ合同研修  ▲同左									

事業種別	鉄道事業			
事業目的	観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標2）			
取組種別	誘致活動の強化・案内充実			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
誘致活動の強化	市外・国内外や沿線外からの誘致活動を強化するため、沿線の魅力や観光情報を積極的に発信し、旅行代理店などへの積極的な販促活動を実施した。	20	0	○
個別指標【実績】	1）旅行代理店や観光関連団体等PR 2回／年【静岡県内2回】 2）商談会等イベントへの出店 2回／年【東京、大阪（富士山観光交流ビューローに依頼）に出店、2回】 3）自社実施イベントへの集客 1,000人／年【2,529人／年】			
駅や車内における案内の強化	観光客等の不案内な旅客の利便性向上のため、主要駅において接続する交通手段の案内、アテンダントの乗務や外国語案内標記の充実等に取り組んだ。	377	0	○
個別指標【実績】	1）周辺観光情報の紹介展示各駅に設置 【11月沿線マップのデザインを一新し、各駅で配布した】 2）多客時の保安乗務、ガイドイベント・多客の都度 【吉原祇園祭、毘沙門天大祭開催日に保安要員添乗】 3）掲示物の多言語化推進多言語表示対応（R7整備完了） 【3月ダイヤ改正に合わせて時刻表看板を更新】			
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞				
   ▲観光交流ビューロー様依頼 大阪商談会 ▲名月電車 ▲名月電車車内				
   ▲がくてつ運転体験 ▲新沿線マップ ▲各駅時刻表 多言語対応				

事業種別		鉄道事業		
事業目的		観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標2）		
取組種別		イベント・企画電車等の開催		
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
沿線イベントの企画・開催		0	0	○
個別指標【実績】		1) 自社企画イベント 4回／年【リラックマタイアップ、ナイトステイホーム、岳南電車まつり、沿線マップスタンプラリー】 2) 沿線ウォーキングマップ作製 1回／年 【沿線マップリニューアル作成】 3) 沿線イベント連携 3回／年【アートクラフトフェア（中央公園）、トレインフェスタ（ロゼシアター）、吉原宿場まつりなど沿線イベントに出展】		
イベント列車の企画・運行		1,569	0	○
個別指標【実績】		1) イベント電車の企画運行 4回／月（夜景電車、運転体験等） 【イベント電車 29回、運転体験 9回／年】 2) ラッピング装飾等 1回／シーズン 【ラッピング等装飾電車：花咲くジャトコ駅前プロジェクト、リラックマコラボラッピング、みちまるくん&さもにゃんコラボラッピング、だるま電車 計4回／年】		
アテンダントの充実		10	0	○
個別指標【実績】		1) 夜景観光士資格保持者毎年 2人増加／年 ※期首有資格者 5名 【資格取得者 2名、6名（既取得者 1名退職のため）】		
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞				
 				
▲岳南電車まつり 2024 ▲電車まつりステージイベント				



▲吉原聖母幼稚園ハロウィン車内装飾



▲機関車ひろばイベント（機関車内見学）



▲みちまるくん×さもにゃんコラボラッピング



▲だるま電車

事業種別	鉄道事業			
事業目的	観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標2）			
取組種別	岳南電車及び沿線のイメージアップ			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
駅の機能強化	駅を中心とした賑わいの創出や沿線全体のイメージアップのため、地域の拠点としての駅機能の強化と、駅自体の魅力度向上を図る。	0	0	○
個別指標【実績】	1) 「がくてつ機関車ひろば」でのイベント・ツアー誘客等 【7月 NEXCO 中日本みてみてツアーズ受入、8月富士地区労福協親子見学ツアー受入、11月岳南電車まつり 2024 で「機関車見学」実施】 2) 岳南江尾駅舎賃貸による物販開始・終着駅の賑わいづくり 【7/14 駅舎内に「ころもち糰店」オープン】 3) 駅待合スペースの機能強化（高校生自習スペース等整備） 【岳南富士岡駅舎屋根修繕】			
魅力ある観光地のPR	富士市や関係団体と連携し、田子の浦港や毘沙門天、東海道吉原宿、須津川溪谷など多くの観光資源と地域の文化や歴史、食に係る多様な地産資源を活用した観光PRを行う。	323	0	○
個別指標【実績】	1) コラボPR企画 2回/年【FUJI まるごとひとつたび、2/15 工場夜景ツアー受入、新沿線マップを活用したスタンプラリー開催】			

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲NEXCO 中日本みてみてツアーズ受入





▲岳南江尾駅ころもち糰店オープン



▲新沿線マップ スタンプラリー



▲スタンプラリー景品がちゃ

事業種別	鉄道事業			
事業目的	観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標２）			
取組種別	魅力あるお土産グッズの商品拡充			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
新規商品の開発	鉄道関連グッズ、岳南電車オリジナルグッズを企画販売し、話題性の向上によるイメージアップと利用促進、付帯収入の獲得を図った。	4,564	7,157	○
個別指標【実績】	１）新規オリジナルグッズ企画販売　３品目／四半期 【新商品 20 品目/年】			

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲夜景電車 10周年記念グッズ



▲電車柄手ぬぐい



▲トートバッグ



▲岳電おでんリニューアル

事業種別		鉄道事業		
事業目的		安全第一の経営方針と経営努力の継続（目標3）		
取組種別		安全管理体制の維持		
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
安全マネジメント体制の強化		0	0	○
社員の教育・訓練の実施		0	0	○
踏切事故防止		0	0	○
個別指標【実績】		1）運輸安全マネジメントによる安全基本方針（行動規範）に従い、定期的な安全推進会議や経営トップによる現場巡視など活動を推進する。【安全推進会議1回／月開催、経営トップ現場巡視2回／年】 2）安全管理体制維持のため、経営管理部門（親会社安全管理部門含む）を含めた全社による運輸安全マネジメント内部監査を実施する。 【富士急行安全統括室による内部監査実施】		

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲安全推進会議



▲現場巡視



▲AED 救命訓練



▲テロ対策訓練



▲テロ対策訓練

事業種別	鉄道事業			
事業目的	安全第一の経営方針と経営努力の継続（目標３）			
取組種別	安全な鉄道施設の維持			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
計画的な設備・修繕工事の実施	国、県などの安全対策補助を活用し、線路・電路・車両の安全対策を行った。 ・線路設備 レールの重軌条化（岳南富士岡～須津間）、コンクリートまくら木化（須津上下本線）、橋梁まくら木合成化（赤渕川橋梁） ・信号保安設備 踏切遮断機・警報機・制御用機器更新（新橋踏切・興人踏切・田宿踏切、比奈構内踏切、比奈東踏切） ・車両 車両重要部検査（8000 形車両）車両全般検査（9000 形車両）	84,714	0	○
個別指標【実績】	1）計画的な鉄道施設の維持管理のため、鉄道設備の中長期計画を策定し、それに基づき計画的な設備・修繕工事を実施する。 【計画に基づき上記安全設備投資、工事を実施】 2）電車車両や駅連動設備の大型設備更新にかかわる大型投資については、行政と密に連携し、その導入の判断を行う。 【2026 年度の車両更新計画について中部運輸局と協議のうえ方針決定した】			
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞				
   ▲レール重軌条化（富士岡～須津間） ▲PC まくら木化（須津上下本線） ▲まくら木合成化（赤渕川橋梁）     ▲新橋踏切 ▲興人踏切 ▲田宿踏切 ▲比奈構内踏切				



▲比奈東踏切



▲8000 形車両重要部検査



▲9000 形車両全般検査

事業種別	鉄道事業			
事業目的	安全第一の経営方針と経営努力の継続（目標3）			
取組種別	低コスト経営の継続			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
合理効率的な経営の継続強化する。	イベント列車の予約・発券にセブンチケットを導入し、予約受付、現金収受・発券業務を省力化、全国セブンイレブン店舗に販路拡大した。	263	2,107	○
個別指標【実績】	1）行動計画実行に向けた適切な人員の配置と確保【運転士候補2名、技術区電気担当1名採用】 2）安定した鉄道運行に加え、イベント企画・実施等マルチ化の推進【駅員、運転士を企画営業チームに選任しイベントを企画させた】 3）コンビニ発見等販売チャネル拡大と事務効率化【7月 夜景電車、ビール電車の予約・発券にセブンチケット導入】			
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞				
				
▲セブンチケット導入発表会（6/28）				

事業種別	鉄道事業			
事業目的	市民・各種団体・行政との連携活動の継続（目標４）			
取組種別	各種連携活動の継続			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
岳南電車の「利用促進協議会」の活用	「地域」「各種団体」「行政」「事業者」が連携し岳南電車の利用促進を考え話し合う「岳南電車利用促進協議会」に支援団体の協力、ご意見を収集、利用促進策に活用した。	0	0	○
個別指標【実績】	1回／四半期 【1回／四半期開催】			
潜在的な利用者への働きかけ	前年に引き続き「ふじまるごととったび」事業によるデジタルスタンプラリー等実施、沿線マップの全面刷新と新沿線マップを活用したスタンプラリー開催により沿線店舗や施設の周知を行った。	0	0	○
個別指標【実績】	1) 鉄道の地域資源としての活用（沿線施設の目的地化） 【沿線マップの刷新、これを使用したスタンプラリー開催】 2) 海外（外国人観光客）へ向けた情報発信 【富士急行海外駐在事務所（バンコク、台北、上海）への情報提供】			
各種支援団体と連携強化	四半期ごとの「利用促進協議会」に各種支援団体等にも出席いただき、緊密に連携し、事業の改善や支援活動の方針などを協議した。	0	0	○
社会貢献活動への積極的な取組	地域交通を担う鉄道事業者としての社会的使命を果たすため、地域活動や環境活動、社会貢献活動に積極的に取り組むほか、環境負荷の少ない鉄道の利用促進事業の実施、ほか SDG s をふまえたイベントの実施。	0	0	○
個別指標【実績】	1) 沿線地域活動への参加（地元清掃活動、地元行事等） 【ジャトコ花咲くプロジェクト駅周辺清掃や、三菱商事ライフサイエンス様の沿線清掃活動に当社社員も参加した】 2) 環境活動（富士市SDG s 未来都市推進企業としての役割） 【元吉原中学校生徒の職業体験を受入】			
鉄道安定運行に向けた課題の検討	日本民営鉄道協会を通じて他地方鉄道事業社との交流、情報交換を密に行った。また、行政とより緊密に当社鉄道の利用状況、経営上の課題、行動計画の進捗等の情報交換を行うため、市役所各部署と連携強化のため「庁内連携支援会議」に出席し当社の経営状況等を説明した。	0	0	○

＜実施状況が確認できるもの・写真等＞



▲岳南電車利用促進協議会（8/21）



▲新沿線マップスタンプラリー協力店舗



▲三菱商事ライフサイエンス様との沿線清掃活動



▲ジャトコ前駅花咲くプロジェクト作業

事業種別		鉄道事業		
事業目的		シティプロモーション活動等の積極展開（目標5）		
取組種別		シティプロモーション活動等の積極展開		
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
自社メディアの活用	自社のウェブサイトに加え、ソーシャルメディア（X、Instagram、TikTok等）を活用し、弊社運行情報、営業施策に加えて、周辺情報や富士市全般に関する観光情報や富士市の魅力など幅広く、適時に積極的に投稿した。	120	0	○
個別指標【実績】	1）自社ウェブサイトセッション数 21,000/月 【セッション数 23,702/月】 2）ウェブサイト情報更新 2回/月【2.08回更新/月平均】 3）SNS 情報発信 月平均 50 回程度【175 回発信/月平均】			
富士市の魅力 PR、イメージアップ	富士市の魅力をPRするために、沿線の地域資源を紹介した沿線マップの刷新、旅行専門誌、鉄道趣味誌の取材受入、情報提供を行った。	319	0	○
個別指標【実績】	1）観光パンフレット、沿線マップ等の作成 2回/年 【シティプロモーションキャラクター「さもにゃん」を取り入れ沿線マップの全面刷新】 2）旅行専門誌、ガイド本などへの掲載 5回/年 【記事掲載 雑誌・書籍6回】 3）市関連ポスターの掲載 8種類/年【21 種類/年】 4）ツアー商品等造成タイアップ等 50 回設定/年【69 回/年】			
パブリシティの獲得強化	当社の取組や営業施策をマスコミへリリースし、パブリシティ獲得を図った。	0	0	○
個別指標【実績】	1）各種施策に関するリリース回数 1 回以上/月【1.33 回/月平均】 2）他団体等との連携によるリリース 2 回以上/年【4 回/年】			
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞				
  				
▲X ▲Instagram ▲tiktok				
総括的な指標【実績】		目標利用者数達成 721,810 人 【741,277 人】		

岳南電車利用人員の推移 過去11年比較

年 度	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024
通勤定期	257,100	232,680	250,140	251,640	278,520	272,340	223,170	236,200	259,380	257,840	278,160	270,240
通学定期	79,440	67,980	85,200	90,420	106,620	108,720	112,020	77,580	87,180	79,840	77,760	86,340
定 期 外	436,448	448,595	470,725	494,424	477,301	485,181	479,639	314,114	346,549	379,543	384,685	384,697
合 計	772,988	749,255	806,065	836,484	862,441	866,241	814,829	627,894	693,109	717,223	740,605	741,277
備 考	会社創立	夜景電車運 転開始	映画幕が上 がる	m t 電車			静岡DC/コ ロナ	コロナ	コロナ	コロナ	5月コロナ 5類移行	

2024年度の収支実績 | 利用人員

(単位：千円)

区分	種別	2024年度													2023年度			(参考) 2019年度		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	実績	差異	対比	実績	差異	対比
収入	定期外	7,463	7,469	8,324	6,726	6,578	6,421	6,914	6,555	6,812	7,033	7,127	7,732	85,154	83,605	1,549	102%	97,754	-12,600	87%
	定期券	3,684	4,097	4,366	4,079	3,979	3,865	4,081	3,990	3,838	3,721	3,606	3,807	47,113	46,415	698	102%	42,664	4,449	110%
	雑収入	1,733	2,004	2,404	1,500	1,721	5,080	1,694	1,662	3,185	2,764	3,877	2,857	30,481	26,422	4,059	115%	33,077	-2,596	92%
	収入計	12,880	13,570	15,094	12,305	12,278	15,366	12,689	12,207	13,835	13,518	14,610	14,396	162,748	156,442	6,306	104%	173,495	-10,747	94%
経費	修繕費	558	3,315	21,290	4,099	250	307	157	648	281	256	146	35,287	66,595	45,913	20,682	145%	29,466	37,129	226%
	動力費	1,749	1,522	1,920	2,149	2,715	2,060	2,149	2,084	2,104	2,173	2,026	1,859	24,511	23,970	541	102%	17,467	7,044	140%
	営業費合計	17,251	20,148	37,607	21,811	18,272	19,339	17,407	18,431	17,192	17,384	17,504	43,870	266,217	237,236	28,981	112%	238,614	27,603	112%
物販原価		427	555	418	240	389	437	422	445	257	431	262	279	4,564	4,354	210	105%	4,512	52	101%
営業損益		-4,798	-7,133	-22,931	-9,746	-6,383	-4,410	-5,140	-6,669	-3,614	-4,297	-3,156	-29,753	-108,033	-85,150	-22,883		-69,631	-38,402	

(単位：人)

区分	種別	2024年度													2023年度			(参考) 2019年度		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	実績	差異	対比	実績	差異	対比
人員	定期外	34,553	33,948	38,536	31,140	30,276	29,725	30,986	30,351	30,492	31,549	29,160	33,981	384,697	384,685	12	100%	479,639	-94,942	80%
	通勤定期	21,780	23,040	26,280	23,880	24,060	22,620	23,040	22,740	22,500	21,600	16,740	21,960	270,240	278,160	-7,920	97%	223,170	47,070	121%
	通学定期	6,540	8,940	8,400	7,440	6,240	7,440	8,280	8,220	7,320	7,080	6,300	4,140	86,340	77,760	8,580	111%	112,020	-25,680	77%
	人員計	62,873	65,928	73,216	62,460	60,576	59,785	62,306	61,311	60,312	60,229	52,200	60,081	741,277	740,605	672	100%	814,829	-73,552	91%